

2014 IRF ラケットボール世界選手権
in カナダ オンタリオ州 バーリントン

1.大会役員

国際ラケットボール連盟役員

会長	Osvaldo Maggi
大会ディレクター	Gary Mazaroff
IRF テクニカルスタッフ	Osvaldo Maggi (テクニカルディレクター)
	Francisco Kurzbard (ドローマスター)
	Carlos Ruiz (オフィシャルディレクター)

カナダラケットボール協会役員

会長	Jack McBride
LOC 会長	Adrian Webb
ラケットボールカナダ常務取締役	Cheryl Adlard
ラケットボールカナダ開催委員会	Terry Nelson, RC, VP テクニカル
カナディアンチャンピオン／開催委員会	Mike Green

2.試合形式

新フォーマット

2013 年 4 月より IRF 世界ジュニア選手権と同じものに変更しました。

理由:IRF 世界選手権の開場の縮小、参加国の増加、コート利用効率アップを図るためです。

個人戦

第一段階：ラウンドルービンによるグループ試合形式の結果にて順位が決まり、第二段階のメインドロー(ゴールドドロー)のどの位置に入るかが決まる。

※ グループ試合形式：同グループ(4 人 1 グループ)の全選手と対戦する。

第二段階：オリンピックフォーマットによるドロー形式

第一段階の結果で作成されたゴールドドローにて試合を行い
1 回戦の敗者はブルードローへ移り、ブルードロー1 回戦敗者は
レッドドローへ移り、レッドドロー 1 回戦敗者はホワイトドロー
へ移る。

チーム戦

個人戦のシングルス(2 人)とダブルス(1 組)にて獲得したポイントの合計が
チームポイントとして加算され合計ポイントでチーム戦の順位が確定する。

3.ポイント

第一段階で獲得できるポイント：1位グループ・・・24ポイント
2位グループ・・・16ポイント
3位グループ・・・8ポイント

第二段階で獲得できるポイント

①：ゴールドドロー・・・1位 160ポイント
2位 120ポイント
3位 80ポイント ※2 チーム
5～8位 40ポイント
9～16位 20ポイント
17～32位 10ポイント
33～64位 5ポイント

②：ブルードロー・・・1位 14ポイント
2位 12ポイント
3位 10ポイント ※2 チーム

②：レッドドロー・・・1位 9ポイント
2位 7ポイント
3位 6ポイント ※2 チーム

②：ホワイトドロー・・・1位 5ポイント
2位 3ポイント
3位 2ポイント ※2 チーム

4.大会日程

6月12日(木)・・・IRF 総会

13日(金)・・・12:00～ コーチミーティング

13:00～ アスリートコミッションミーティング

17:00～ 開会式

14日(土)・・・9:00～ ラウンドルービン マッチ

15日(日)・・・9:00～ ラウンドルービン マッチ

16日(月)・・・9:00～ ラウンドルービン マッチ

17日(火)・・・ 休日

18日(水)・・・9:00～ オリンピックフォーマット

19日(木)・・・9:00～ オリンピックフォーマット

20日(金)・・・9:00～ オリンピックフォーマット

21日(土)・・・9:00～ 決勝

16:00～ 授与式

20:00～ 閉会晩餐会

22日(日)・・・ 出発

5.クラブ (試合会場)

Cedar Springs Health Racquet & Sportsclub

960 Cumberland, Burlington, ON L7N 3J6, Canada

電話：1—905—632—4800

HP: www.cedarspringsclub.ca

コート数：6面 (バックサイドガラスコート3面、トップビューコート3面)